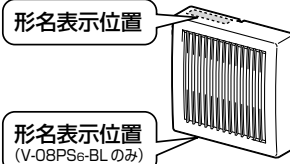


MITSUBISHI
三菱パイプ用ファン
トイレ用
据付説明書

工事店様用

この製品の運転にはスイッチが必要です。スイッチの位置を確認してください。



据付け終了後は、必ずこの説明書をお客様にお渡しください。

取付作業を始める前に、誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を梱包外側の「警告」「注意」で説明しておりますので、この説明書とともによくお読みになり、正しく安全に取付けてください。

- 電気工事は電気工事士の方が実施してください。
- この製品はトイレに取付けてください。それ以外の用途には使用しないでください。故障の原因になります。
- 直接屋外に排気する場合は、雨水浸入防止のためシステム部材（ウェザーカバーなど）を取付けてください。
- 雨水浸入防止のため外風の吹き付けの強い場所では風圧シャッター付深形フードを取付けることをおすすめします。
- この製品の運転・停止にはシステム部材または市販のスイッチが必要です。

形名	グリル形状	BL規格	電源仕様	適用パイプ	付属部品
V-08P6-BL	角形格子グリル	便所用Ⅰ型	電源プラグ	●塩化ビニル管… VP、VU（呼び径100mm） ●鋼板管（内径100mm）	●木ネジ …2本
V-08PS6-BL（電気式シャッター付）					
V-08PM6-BL	丸形パンチングメタル	便所用Ⅱ型			
V-08PP6-BL	角形格子グリル				

お願い

- 高温（40℃以上）になるところに取付けしないでください。（故障の原因になります）
- 塩害、温泉害の発生している場所には取付けしないでください。（故障の原因になります）
- アルミフレキシブルダクトへの取付けはしないでください。（振動の原因になります）
- システム部材（ウェザーカバーなど）は壁厚にあったものを選んでください。（壁厚により取付けられないものがあります）
- 天井・壁板は、振動・共鳴音防止のため強度のあるものを取付けてください。
- 効果的な換気を行うために給気口を設けてください。

安全のために必ず守ること ⇒ 梱包箱を確認ください

外形寸法図 ⇒ 梱包箱を確認ください

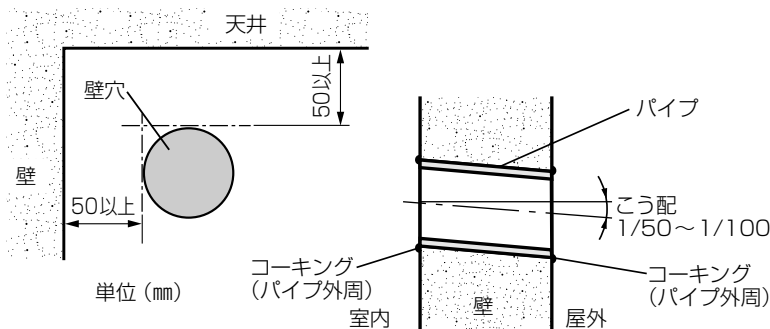
取付方法

- ⚠ 注意** ●湿気が多い場所（浴室、シャワー付洗面台・衣類乾燥機のある洗面所など）、結露する場所には取付けない（感電・故障の原因になります）

1.取付前の準備

壁取付けの場合（壁穴へのパイプの固定）

1. 取付け場所を決めて穴をあける。
 - 壁厚に応じてパイプの長さを決めてください。
 - 必ず床面より1800mm以上のメンテナンス可能な位置に取付けてください。
2. 壁穴にパイプを確実に固定する。
パイプと壁のすき間はコーキング処理を施します。
 - 固定が不十分ですと振動したり異常音が発生する原因になります。
 - 壁内への雨水浸入を防止するためパイプは室内壁面まで差し込んでください。

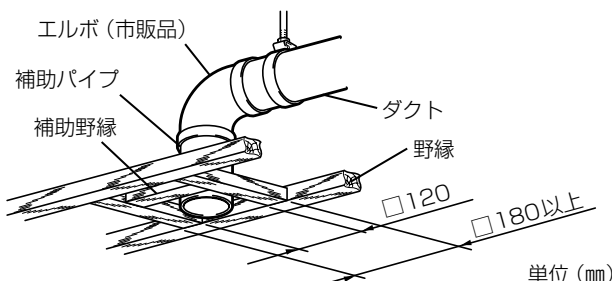


※パイプは壁面より室内側に出ないようにしてください。

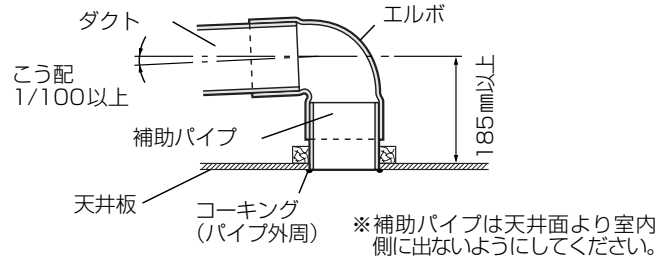
- お願い** ●パイプは雨水の浸入を防ぐため屋外側に下りこう配をつけ、固定してください。

天井取付けの場合（野縁工事とダクト配管）

1. 右図のように野縁工事をし、ダクト配管をする。



- ダクトの中心から天井板まで185mm以上離して天井板をはる。
- エルボと天井板の間は補助パイプを接続する。
パイプと天井のすき間はコーキング処理を施します。



お願い

- ダクトは雨水の浸入を防ぐため屋外側に1/100以上の下りこう配をつけてください。
- 天井板に強度がないときは補強材を入れてください。

2.電気工事

警告

- 交流100Vを使用する
(直流や交流200Vを使用すると感電の原因になります)

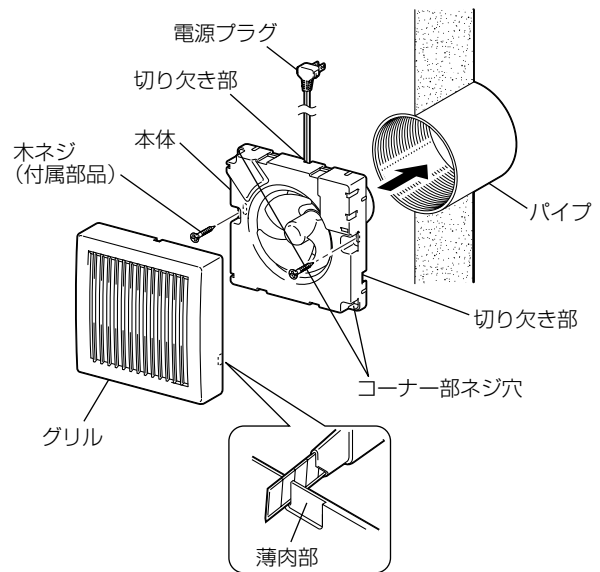
注意

- 電気工事は電気設備の技術基準や内線規程に従って安全・確実に行う
(接続不良や誤った電気工事は、感電・火災の原因になります)
- 電気工事は電気工事店に依頼する
(感電の原因になります)

- 市販のスイッチを使用される場合は適切なスイッチを組合わせて結線してください。
- 内線規程に基づくコンセントを屋内の換気扇の近くに設ける。

3.本体の取付け (壁取付け・天井取付けともに同様の取付けかたです)

- 本体からグリルをはずす。
- 本体の上下を確認してパイプに差し込み、付属の木ネジ2本で本体を固定する。
 - 左右の取付用穴をご使用ください。必要に応じてコーナー部ネジ穴 (V-08PS6-BL は下部ネジ穴) をご使用ください。
 - パイプに差し込むとき、シャッターに力を加えないでください。(V-08PS6-BL のみ)
 - 電源プラグを左右から出す場合は電線をかみ込まないように切り欠き部から引き出します。上側の本体切り欠き部は市販のテープでふさいでください。
 - 石膏ボードに取付ける場合は、市販の石膏ボード用アンカーを必ず使用してください。
- グリルを本体に取付ける。
 - グリルの方向を間違えないよう本体に取付けます。
 - 電源プラグを左右から出す場合はグリルの薄肉部を切り欠き、電線をかみ込まないように切り欠き部から引き出します。
- 電源プラグを専用のコンセント (单相 100V) に差し込む。
- 以上の工事が終了した後、本体とグリルが確実に取付けられているか確認する。
- 試運転を行う。
 - 換気扇が運転・停止 (V-08PS6-BL はシャッターが開閉) するかを確認してください。
 - 異常な音・振動などないかを確認してください。



※イラストはV-08P6-BL

愛情点検



☆長年ご使用の換気扇の点検を！

ご使用の際
このようなことは
ありませんか。

- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がする。
- 回転が遅いまたは不規則。
(モーターはメンテナンスが必要な部品です)
- こげ臭いにおいがする。
- 本体取付部に腐食、破損等がある。

使用
中止

故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。
点検、修理に要する費用は販売店にご相談ください。

優良住宅部品 (BL) について

- 当社の定める施工要領を逸脱しない据付工事に瑕疵が生じ、施工者が無償修理や損害賠償を行った場合、BL マークの証紙の貼付 (又は刻印等) がされている住宅部品については、財団法人ベターリビングのBL 保険制度により、保険金が支給されます。
- BL 保険制度については、財団法人ベターリビングのホームページ (<http://www.cbl.or.jp/>) をご覧ください。

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。

(材質名は主材料にISO 規定の略号を使用。)